

## 2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 横浜市立日枝小学校 ] 担当教諭名 [ 高橋 諒子 ] ( 4年1組 39名 )

相手国・地域 [ ウガンダ ]

海外学校名 [ Kasangula Talent School ] 担当教諭名 [ Mukisa Emmanuel / Mike Sembiro ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	水でつながる七色アート41	60
	外国語活動	自己紹介をしよう	1
	国語	「クラブ活動リーフレット」を作ろう (クラブ活動の題材を変更して作成)	8

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	水があるから… Thanks to the water, so we can ....
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	普段水を使うことを当たり前と感じているけれど、私たちの生活の中に必ず水はある。飲むこと、料理、お風呂、トイレ、洗濯、掃除、灌漑…。それは人間だけが独り占めするものではない。世界は水でつながっている。水の一滴一滴に感謝する気持ちを、中央の乗に込めました。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一つのことをクラスみんなが協力したからできた」という達成感を一人一人が感じられた。</li> <li>・話し合いの中で、違う国の相手への思いやりや配慮が自然と言葉に出てくるようになった。</li> <li>・一過性のものでなく持続可能かどうか、という視点で考えるようになった。</li> </ul>	<p>発達段階において、英語を使ってコミュニケーションをとるのはまだ難しかった。教師が訳したものを介して、やり取りをしたため、子どもの発言が届くまでにタイムラグが出来てしまった。ただ、もっと英語を調べたい、自分で手紙を書いてみたいという意欲にはつながっていた。</p>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<p>アフリカについて全くと言っていいほど知らなかった。ウガンダという国を調べる活動を通して、アフリカに関するイベントに参加したり、本を探してきたり、子ども一人ひとりが興味をもつことができた。</p> <p>初期に、「肌の黒い人って近づけないイメージ」と言った児童は、いつの間にかそのイメージを払拭していた。</p>	<p>アフリカ＝途上国と、単一的なイメージをもっていた。子どもたちと調べ、イベントに参加し、実際に交流していくことで、相手の国のよさ、またそこに関わる日本人がたくさんいることに気が付いた。今まで気にしていなかったことが、一度知るとどんどん情報が入ってくるようになった。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	4月 5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の学習の題材を話し合う</li> <li>アートマイルについて知る</li> <li>相手校決定:ウガンダを調べる</li> <li>自己紹介カードを見せ合う</li> <li>お互いの国や学校を紹介する</li> </ul>	<p>「外国に関わってみたいな。」</p> <p>「このまちにも外国の人が多んだ。」</p> <p>「SDGsについて調べてみよう。」</p> <p>「アフリカのイベントに行ってみよう。」</p> <p>「自分たちの生活のことも伝えようよ。」</p>	総合12 英語1
共有 テーマ学習	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウガンダを支援している企業の方から話を聞く</li> <li>SDGsの目標を6番に決める</li> <li>水に関して質問し合う(トイレは何個ある?水道はある?)</li> <li>学校の無駄な水を調べ、減らす</li> </ul>	<p>「手洗いをしないと感染症で死んでしまう人がいると聞いて驚いた。」</p> <p>「水道がないから手を洗えないのか。」</p> <p>「自分たちも水を無駄にしているね。」</p> <p>「もったいない水を集めて、水やりとか掃除に再利用しよう。」</p>	総合10
融合 メッセージ作成	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを伝える準備をする</li> <li>ポスターやビデオメッセージを作り取りする</li> <li>壁画のテーマを学級で話し合う</li> <li>テーマを相手校と共有し、決定</li> </ul>	<p>「水の循環について絵にして、言葉は辞書で調べて英語で書こう」</p> <p>「節水について心掛けていることをまとめてiPadで動画を撮ろう」</p> <p>「限定した言葉より、いろんな思いを含んでいるテーマがいいな」</p>	総合15
創造 壁画制作	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画のデザインを決める</li> <li>デザインを提案し、決定</li> <li>下書き</li> <li>色塗り</li> <li>発送の準備、プレゼント</li> </ul>	<p>「日本、ウガンダのよさを入れたいね。」</p> <p>「水のおかげで生きられることが分かるように、生活の風景を入れよう。」</p> <p>「もう半分がどうなるか楽しみ！」</p> <p>「日本のお菓子や、コマを贈ろう。」</p>	総合11
評価 振り返り 自己評価	12月 ～ 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取り組みをまとめる</li> <li>学習発表会で展示</li> <li>節水に対する意識調査(全校へ)</li> <li>節水を呼びかけるポスター作り</li> </ul>	<p>「ウガンダの友達のおかげでこんなにいい絵になった。塗り方が上手だな。」</p> <p>「学んだことを伝えようよ。」</p> <p>「みんなにも節水してほしい。」</p>	総合12 国語8

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	自己紹介の時、自分から日本の文化を探し、学校に持ってきたこと。
異文化を理解する力	4	休日にすすんでイベントに参加し、興味をもっていたこと。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	イベントで見つけたことを写真に撮ってきたり、図書室で関連図書を見つけたりしては、朝の会などで紹介していたこと。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	壁画発送時に、贈りたいものを募った際、翻訳アプリを使って自分で英語を調べて手紙を書いた子がいた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	途上国に募金活動するかの話し合いの際、「募金するだけで本当に助けになるのか?自立支援の方が重要なのでは」という意見があった。
主体的に考え行動する力	5	水を無駄にしないために「コップで水を飲む」「雨水をためて水やりを使う」「給食の皿はきれいに返す」と自分たちで工夫していたこと。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	壁画を描き始めた時、今まで経験のない活動だったが、指示する子、ずれないように押さえる子、絵具で色を作る子、と自然と分担をしていた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	「水に関して、日本だけが優れているのではなく、どちらも素敵などころがあることを伝える絵にしたい」と自分の言葉で発言していた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	返ってきた作品を見て、自分たちの側はもとより、まず相手の色遣い、デザインを褒め、「次やるならこうしよう」と生かそうとしていたところ。